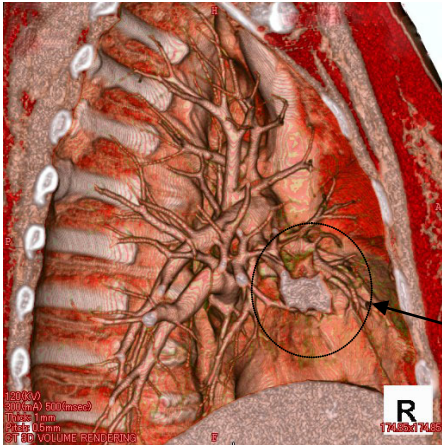


放射線画像とがん治療

3次元CT画像

高性能（64chマルチスライス）CT装置を使い3次元（立体）構築画像をつくり、がんの位置関係、他臓器への浸潤等を把握することができます。手術等に役立っています。



胸部側面像 (3D)
肺がん

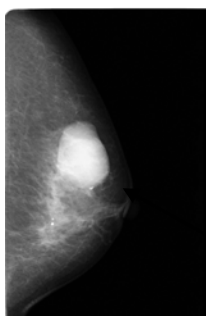


主な腹部血管 (3D)

胃がん肝転移（黄）肝静脈（紫）腹腔動脈（緑）

乳がんの画像

乳房専用装置やMRI装置を使い、乳がん検診や精密検査をしています。小さな腫瘍や石灰化、リンパ節の描出に優れているため、早期乳がんの発見に役立っています。



マンモグラフィー



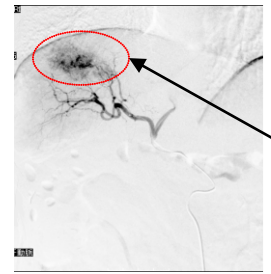
MRI画像

リンパ節転移

乳がん

腫瘍塞栓術

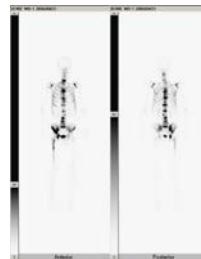
細い管（カテーテル）を血管内に挿入してがん細胞を栄養している血管の血流を止めてしまう血管塞栓術や、直接がん薬（抗がん剤）を流す動注化学療法を行っています。



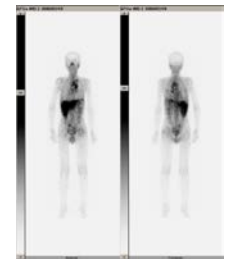
肝細胞がん

R I 検査（放射性同位元素）

ごく微量の放射線医薬品を体内に注射、あるいは経口投与して全身や、特定臓器のがんの有無、転移の検索や治療の効果判定に有効な検査です。



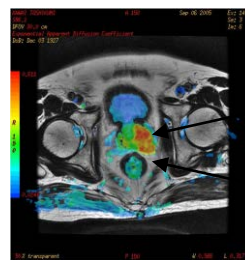
全身骨シンチ



全身軟部シンチ

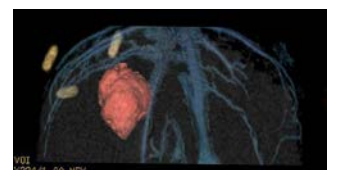
MRI 検査（磁気共鳴画像）

放射線と違い磁気を利用して体内の水素原子の状態を画像化します。



前立腺がん (赤)

脳腫瘍3次元（赤）



放射線治療

高エネルギーX線や電子線あるいは、腔内治療装置を使い、正常組織には障害を最小限におさえ、がんの増殖を抑えたり、死滅させる目的で治療しています。放射線照射には痛みをともなわず、自宅からの通院が可能です。

近年機能ならびに、形態の温存の面で乳がんの温存手術が増え手術後再発を防ぐ目的でも放射線照射をしています。